

## 第6章 就労・雇用状況の推移

- \* 現金求人数の推移を見ると、1960年代から70年代中頃までのあいりん地域の日雇労働には、建設業以外に、運輸業（港湾運送業を含む）や製造業の仕事もあったが、1970年代後半以降は、ほぼ9割が建設業の仕事に特化してきた。
- \* 建設業における建設工法の近代化と技術の高度化に伴って、建設日雇労働者の多くを占める一般土工、また熟練工（特に鉄筋工と、とび工）に対する需要が減少してきた。あいりん日雇労働市場は、建設業全体の事業規模の縮小と雇用者総数の減少の度合いを上回る勢いで縮小していったとみてよいだろう。
- \* あいりん総合センターの持つ寄場の規模が縮小してきたとはいえ、依然としてこの寄場は日雇労働の需給マッチングの機能を果たし続けていることに違いはない。仕事をなくした中高年労働者が広範囲の地域からこの地を訪れる構造は変わっていない。
- \* あいりん総合センターの寄場規模の縮小にともなって、考え方を4点に整理すると、第1は、あいりん総合センターの寄場機能を現状のまま存続させるべきという意見、第2は、このセンター寄場の縮小を追認し、いずれは西成労働福祉センターやあいりん職安も廃止するという意見、第3は、このセンターの寄場の縮小を追認しつつも、あいりん地域全体の持つ寄せ場さらに日雇労働市場全体に対する監視機能だけは存続させようという意見、最後に、第3の意見に加えて、西成労働福祉センターの機能や地域で培われた社会資源の持つノウハウを積極的に生かす道を探るべきだとする意見もありえる。

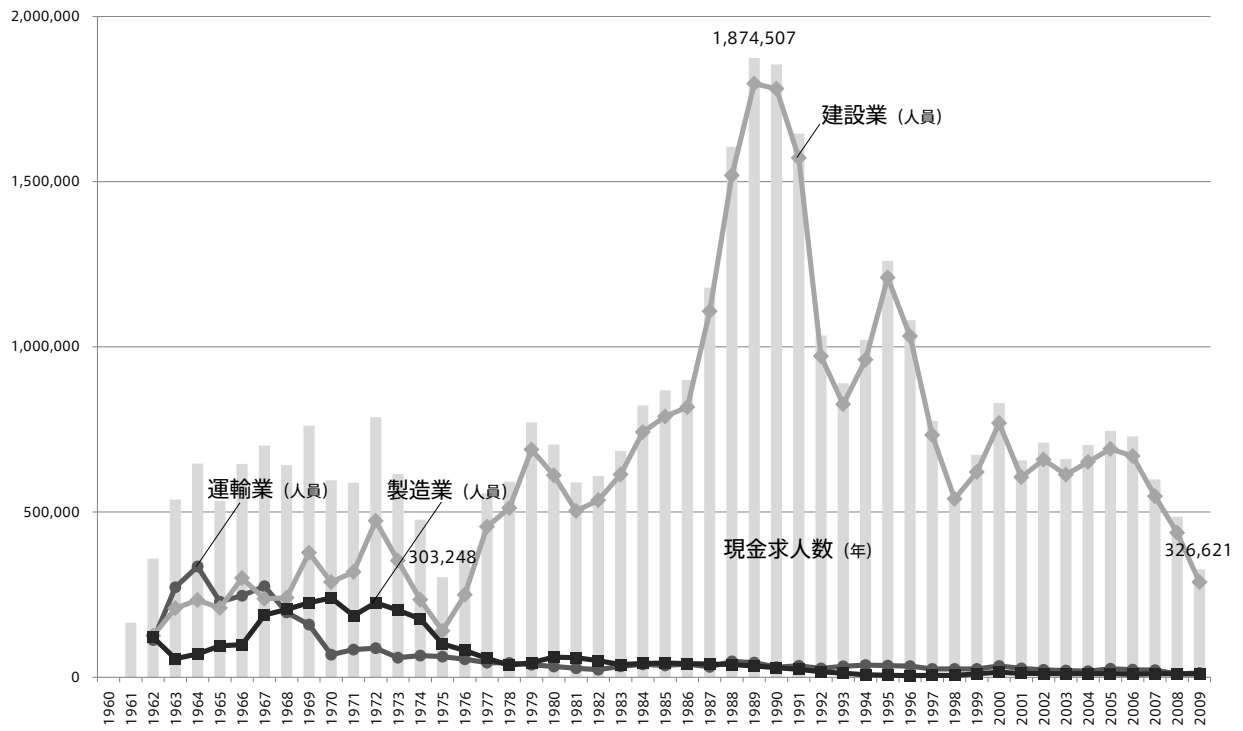


図 6-1-1 日雇労働 現金求人推移

資料：西成労働福祉センター、各年度の『事業の報告』より作成

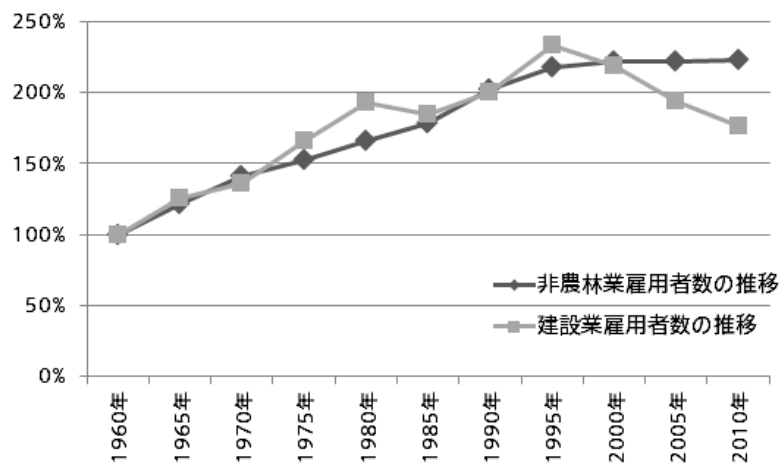
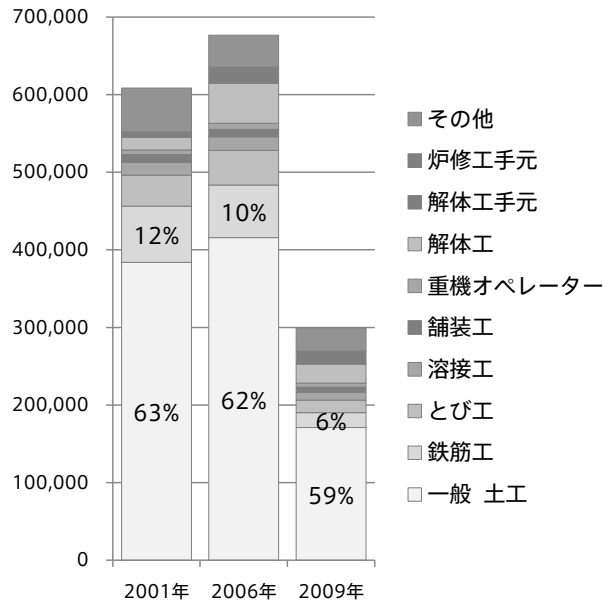


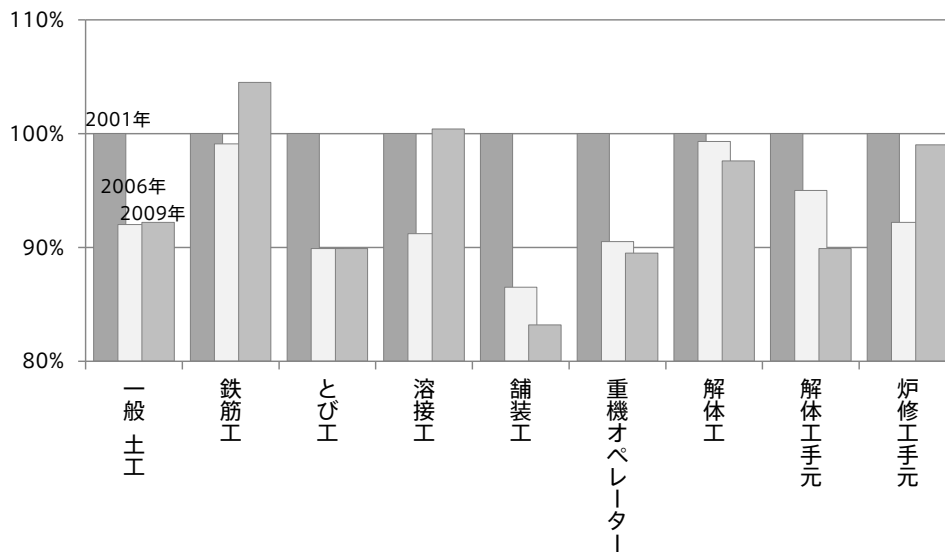
図 6-1-2 非農林業と建設業の雇用者数の推移 (1960年を100%とした値の変化)

資料：総務省『労働力調査』より作成



	一般 土工	鉄筋工	とび工	溶接工	舗装工	重機 オペレーター	解体工	解体工 手元	炉修工 手元	その他	合計
2001年	383,774	72,432	40,065	16,355	10,295	5,879	16,248	3,414	3,435	56,723	605,185
	63.3%	12.0%	6.6%	2.7%	1.7%	1.0%	2.7%	0.6%	0.6%	9.4%	100.0%
2006年	415,768	67,598	44,564	17,652	9,653	7,807	51,769	13,437	7,301	41,154	669,402
	62.1%	10.1%	6.7%	2.6%	1.4%	1.2%	7.7%	2.0%	1.1%	6.1%	100.0%
2009年	171,001	19,138	16,132	10,182	6,494	5,265	24,360	5,349	11,518	29,951	287,872
	59.4%	6.6%	5.6%	3.5%	2.3%	1.8%	8.5%	1.9%	4.0%	10.4%	100.0%

図表 6-1-3 西成労働福祉センターにおける建設業における日雇（現金）職種別求人数の変化



	一般土工	鉄筋工	とび工	溶接工	舗装工	重機 オペレーター	解体工	解体工 手元	炉修工 手元
2001年	11,236	12,472	15,626	13,738	14,643	13,406	13,229	12,000	13,000
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
2006年	10,342	12,354	14,053	12,530	12,672	12,131	13,132	11,400	11,991
	92.0%	99.1%	89.9%	91.2%	86.5%	90.5%	99.3%	95.0%	92.2%
2009年	10,354	13,039	14,049	13,796	12,190	12,003	12,907	10,791	12,864
	92.2%	104.5%	89.9%	100.4%	83.2%	89.5%	97.6%	89.9%	99.0%
変化率 2009年/2001年	-7.8%	4.5%	-10.1%	0.4%	-16.8%	-10.5%	-2.4%	-10.1%	-1.0%

図表 6-1-4 西成労働福祉センターにおける建設業における日雇（現金）職種別賃金の変化（各年 8 月の 1 日あたり賃金）

資料：西成労働福祉センター、各年度の『事業の報告』より作成

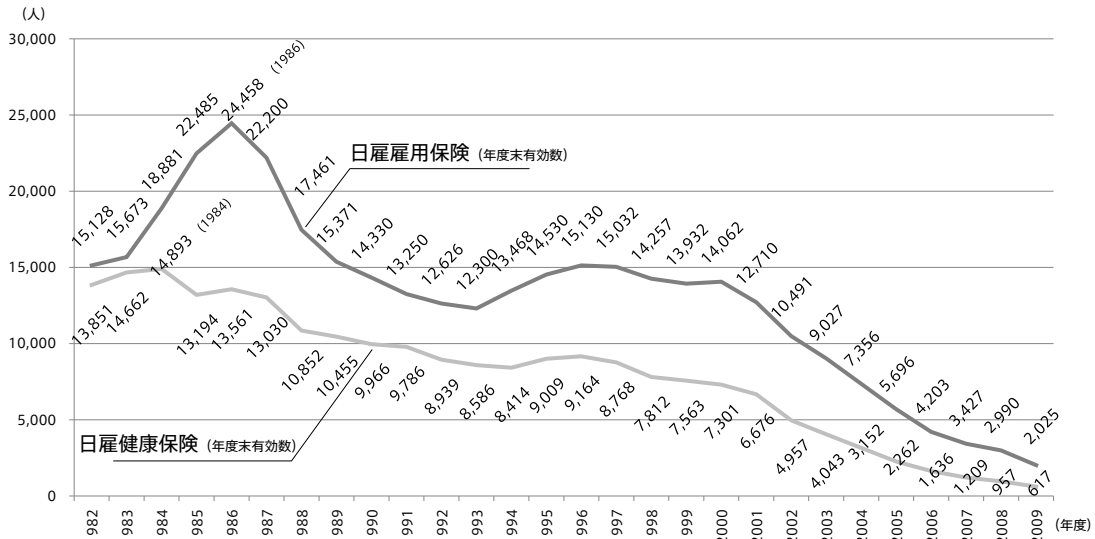


図 6-1-6 日雇労働 雇用保険日雇労働被保険者手帳 (白手帳) の推移

資料：あいりん労働公共職業安定所、各年度の『事業概況』より作成

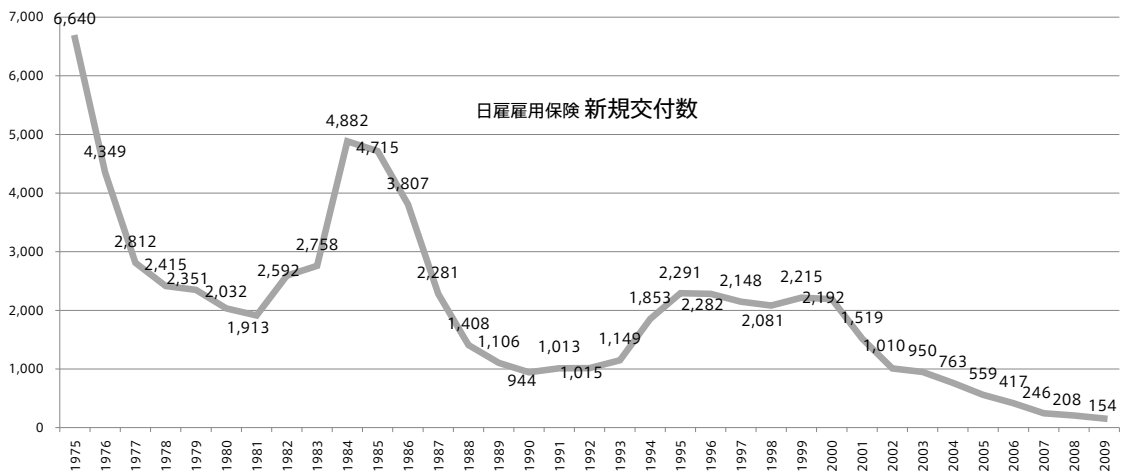


図 6-1-7 日雇労働 雇用保険日雇労働被保険者手帳 (白手帳) 新規交付数の推移

資料：あいりん労働公共職業安定所、各年度の『事業概況』より作成

表 6-1-5 日雇雇用保険被保険者数の推移 (人)

	全国	あいりん職安
1975年	194,000	16,297
1980年	167,000	15,426
1985年	153,000	22,485
1990年	85,000	14,330
1995年	55,000	14,530
2000年	45,000	14,062
2005年	28,000	5,695
2006年	25,000	4,203

※ピーク値は、1986年の24,458である。  
資料：厚生労働省職業安定局雇用保険課「雇用保険事業月報」及び西成労働福祉センター、各年度の『事業の報告』より作成

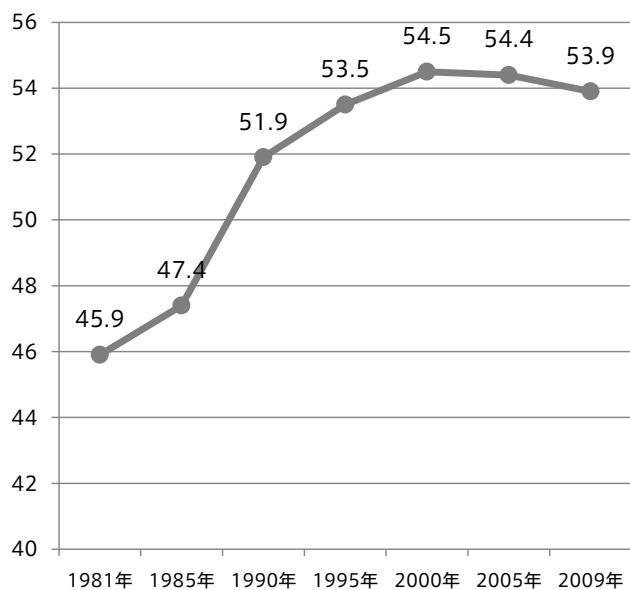


図 6-1-8 あいりん労働公共職業安定所の日雇労働雇用保険日雇労働被保険者手帳 (白手帳) 所有者の平均年齢の推移

資料：あいりん労働公共職業安定所、各年度の『事業概況』より作成

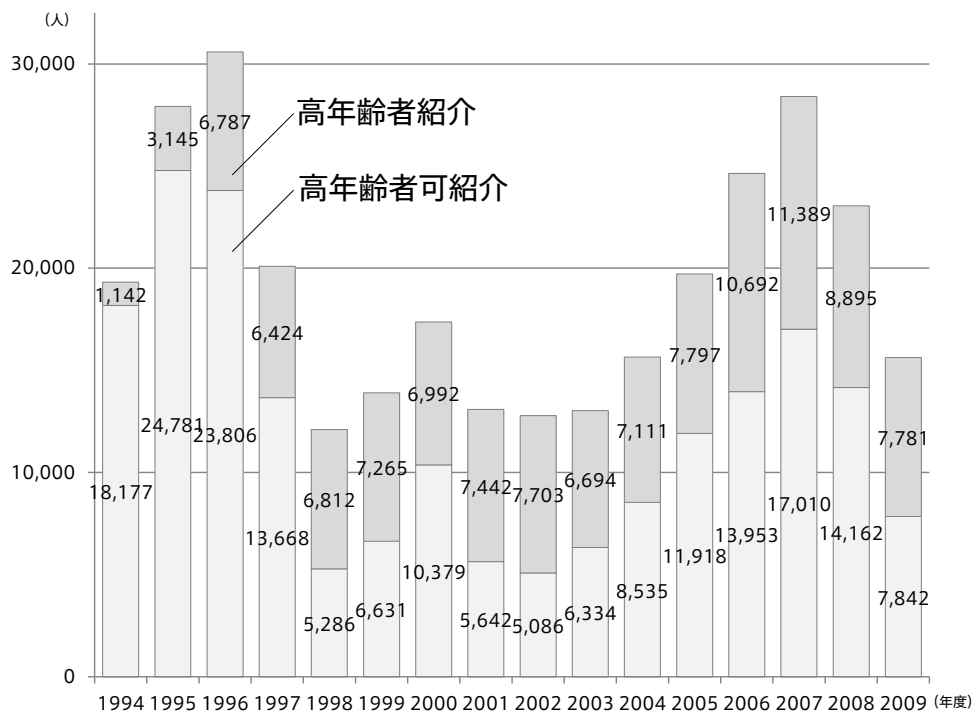


図 6-1-9 高年齢者紹介数・高年齢者可紹介数の推移

資料：西成労働福祉センター、各年度の『事業の報告』より作成

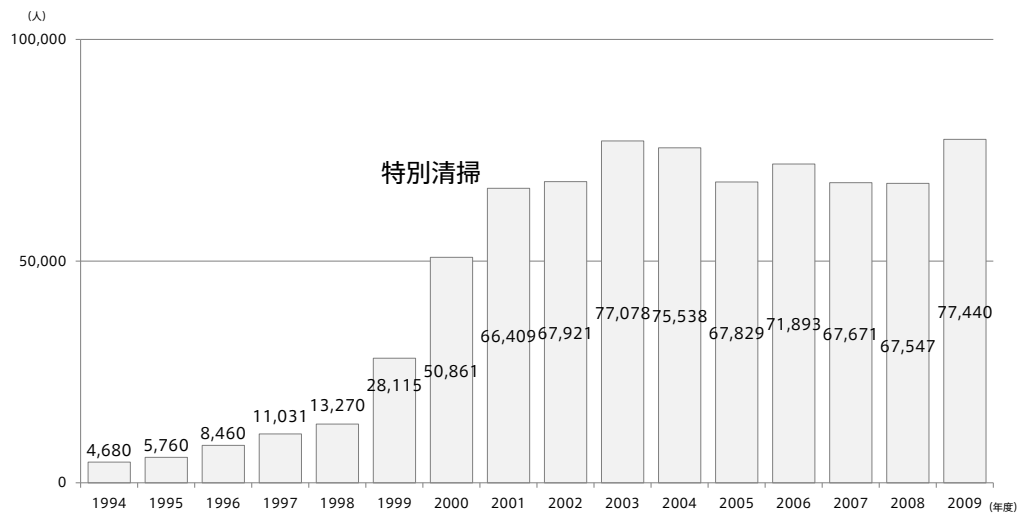


図 6-1-10 高齢者特別清掃事業紹介数の推移

資料：西成労働福祉センター、各年度の『事業の報告』より作成